



ドバイ政府観光・商務局

2011年10月18日

ドバイ・マラソン、公式日本語サイトを開設し、集客増を目指す

日本語でのコース情報提供、エントリーをサポート

このたび、ドバイ政府観光・商務局は、アラブ首長国連邦のドバイで1月27日（金曜日）に開催される「ドバイ・マラソン 2012」の日本語専用サイト<http://dubaimarathon.jp>をドバイ・マラソン事務局と共同で開設いたしました。

砂漠ツアー、ショッピング、マリン・アトラクション、ゴージャスなホテルステイなど様々な魅力を持つ、ドバイという異国情緒に溢れた観光地で開催されるマラソン大会、という今までにないマラソン環境が注目され、日本市場においても一昨年より旅行会社各社の商品化が実現しました。今後、日本からの出場者数の増加を目指すにあたり、日本語サイトによるご案内と告知や申し込み窓口などの日本語によるサポートが不可欠であることから、今回の日本語でのサイトオープンに至りました。このサイトをきっかけに、ドバイ政府観光・商務局は、今後ますます同マラソン大会への集客増を目指し、プロモーションに力を入れていく予定です。

2000年に1,800人のランナーで始まった同レースは市民の健康意識の向上もあって昨年度は14,000名以上が参加するなど、参加者数を着実に増やし続けています。開催8年目となる2012年大会は、フルマラソン、10Km、3Kmの全てのコースでスタート及びゴール地点がドバイの新しいランドマーク、高さ828Mの世界最高層ビルの「バージュ・カリファ」へ、フルマラソンのルートではアラビア湾に面した道路に出て、五つ星⁺⁺ホテルの「バージュ・アル・アラブ」付近を折り返し地点とするコースへと見直しが行われ、ドバイの魅力を楽しめる、より魅力的なコースとなっています。

ドバイ・マラソン 2012 日本語サイト：<http://dubaimarathon.jp>

【ドバイについて】

UAE(アラブ首長国連邦)を構成する7首長国のひとつであるドバイ首長国は伝統と革新、東西文化が複雑に交じり合った都市です。エメラルド色のアラビア湾に面した豪華なビーチ・リゾート開発でも有名なドバイは居住者の80%近くが外国人のため商業的には共通語として英語が使用されておりスパ、スポーツ、ショッピングなど安全、気軽に楽しめます。南北的にはロシア・アフリカ間に位置し、アジア・ヨーロッパの東西貿易の要として発展してきたドバイは、UAE諸国を含む中東全域、アジア、東アフリカ、東地中海諸国を視野に入れたグローバルな展開を考えるビジネスの拠点として理想的な条件を備えています。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

ドバイ政府観光・商務局 日本事務所

担当: 米田 TEL: 03-5367-5450 / FAX: 03-3225-0071

<参考画像>

STANDARD CHARTERED DUBAI MARATHON 2012 FRIDAY 27 JANUARY

2012年。次は、ドバイを走ろう。

世界一美しい風景のひとつである「ブルジュ・ハリアフ」を起点とし、ドバイで最も美しいと言われる「ジュメイラビーチ」を駆けぬがらるる、起伏のないフラットなコース。10カ国以上から約15,000人以上のランナーが参加しており、参加者数は毎年確実に増えて続けています。世界でも有数の注目地、ドバイでのマラソンへチャレンジしましょう。

種目	スタート時間	総距離	年齢制限	料金
フルマラソン	午前7時00分	26.2	18歳以上	10,000円
10kmハーフマラソン	午前7時15分	10.4	18歳以上	5,400円
5kmハーフマラソン	午前7時30分	5.2	8歳以上	3,800円

